

別表 1 大気汚染測定機器等一覧表

測 定 局 名	八尾市保健所		太子堂		水越		久宝寺緑地	
所 在 地	清水町 1丁目2番5号		南太子堂 2丁目4-7		水越 3丁目70		西久宝寺651	
二酸化硫黄	SA-731	紀本電子工業(株) SAP-700			東亜ディーケーケー(株) GFS-352			
浮遊粒子状物質	PM-711		PM-711	紀本電子工業(株) NAP-700	DUB-317C	東亜ディーケーケー(株) GLN-347D	PM-711	紀本電子工業(株) NAP-700
窒素酸化物	東亜ディーケーケー(株) GLN-354B		NA-721		GLN-354D		NA-721	
微小粒子状物質	紀本電子工業(株) PM-712							
オキシダント	東亜ディーケーケー(株) GUX-353B							
炭 化 水 素			東亜ディーケーケー(株) GHC-355B					
風向・風速	ANEOS(株) WS-BN6		ANEOS(株) WS-BN6		ANEOS(株) WS-BN6			
集 合 管	柴田科学(株)		新宅機械製作所 柴田科学(株)		柴田科学(株)		新宅機械製作所 柴田科学(株)	
データ収録装置	環境計測(株) DATAC9		環境計測(株) DATAC9		環境計測(株) DATAC9		環境計測(株) DATAC9	

機器点検整備項目表

乾式二酸化硫黄測定装置 機種：SA-731 (1)

点 検 項 目	最少頻度
記録状態確認	1 週 間
測定レンジ確認	//
AIC指示確認及び内部タイマー確認及び調整	//
サンプリングチューブ内汚れ、結露及び接続状態確認	//
ダストフィルター交換	//
エアー漏れ及び実流量確認	//
試料吸引量確認	//
スパンガス残圧確認	//
ゼロ補正確認	//
スパン係数確認	//
試料圧力確認	//
反応槽温度確認	//
リファレンス出力確認	//
アラーム確認(メッセージ含む)	//
ガス漏れ確認	//
ポンプ動作確認 (異音・脈動等)	//
その他	//
手動ゼロチェック及び電圧チェック	2 週 間
手動スパンチェック及び電圧チェック	1 ケ 月
流路系統確認	//
検出器機能チェック	//
光源ランプの強度・安定性確認	//
干渉フィルターの強度・安定性確認	//
外部配管及び外部配線の確認	//
スパンガス 2 次圧確認	//
校正希釈装置希釈圧力確認及び調整 (DS圧力)	//
対局テスト	//
出力チェック	//
記録紙交換	//

機器点検整備項目表

乾式二酸化硫黄測定装置 機種：SA-731 (2)

点 検 項 目	最少頻度
校正希釈装置ゼロガス精製器確認（密閉確認）	3 ケ 月
ゼロ切換電磁弁チェック	〃
試料切換電磁弁チェック	〃
試料／スパン切換電磁弁チェック	〃
圧力センサーチェック	〃
試料流量センサーチェック	〃
サンプル回路(1)清掃 フィルターホルダー清掃	4 ケ 月 〃
分割希釈装置による直線性確認 校正希釈装置 精度確認及び調整 繰返し性確認 サンプリングチューブ清掃 流量の点検及び校正（ポンプオフ時の指示値及び電圧） 記録計駆動部清掃 吸引ポンプダイヤフラムキット清掃 インクリボンカートリッジ交換	6 ケ 月 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃
サンプリングチューブ交換 サンプル回路(1)(2)(3)清掃又は交換 光源ランプ交換 干渉フィルター交換 除湿器交換 炭化水素除去器交換 吸引ポンプダイヤフラムキット交換 ゼロガス精製器交換 ダストフィルター用Ｏリング清掃または交換	1 2 ケ 月 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃
スパンガスボンベ交換 （スパンガスの交換時期） ① 調圧器の１次圧が、980kPa以下となった時 ② ボンベの有効期限が過ぎた時	適 時
(回路) 1. サンプル回路(1)：サンプル入口～フィルター入口 2. サンプル回路(2)：フィルター出口～分析部 3. サンプル回路(3)：分析部出口以降 (自動校正) 自動校正は、原則として6日に一度、24時の測定の際に実施することとする。	

機器点検整備項目表

乾式二酸化硫黄測定装置 機種：GFS-352 (1)

点 検 項 目	最少頻度
記録状態確認	1 週 間
測定レンジ確認	〃
AIC指示確認及び内部タイマー確認及び調整	〃
サンプリングチューブ内汚れ、結露及び接続状態確認	〃
ダストフィルター交換	〃
エアー漏れ及び実流量確認	〃
試料吸引量確認	〃
スパンガス残圧確認	〃
ゼロ偏差確認	〃
スパン係数確認	〃
試料圧力確認	〃
計器内部温度確認	〃
PMT出力電圧確認	〃
ランプ出力電圧確認	〃
PMT温度確認	〃
アラーム確認	〃
ガス漏れ確認	〃
ポンプ動作確認（異音・脈動等）	〃
その他	〃
手動ゼロチェック及びゼロ時PMT出力電圧チェック	2 週 間
手動スパンチェック及びスパン時PMT出力電圧チェック	1 ケ 月
流路系統確認	〃
外部配管及び外部配線の確認	〃
スパンガス 2 次圧確認	〃
校正希釈装置 ゼロガス時オーバーフロー流量確認及び調整	〃
校正希釈装置 シリカゲル点検	〃
校正希釈装置 CPブレンド吸着剤点検	〃
対局テスト	〃
出力チェック	〃
記録紙交換	〃

機器点検整備項目表

乾式二酸化硫黄測定装置 機種：GFS-352 (2)

点 検 項 目	最少頻度
試料大気／校正ガス切替用電磁弁のチェック	3 ケ 月
校正希釈装置 ゼロガス用電磁弁のチェック	〃
校正希釈装置 スパンガス用電磁弁のチェック	〃
サンプル回路(1)清掃	4 ケ 月
フィルターホルダー清掃	〃
インクリボンカートリッジ交換	〃
分割希釈装置による直線性確認	6 ケ 月
校正希釈装置 精度確認	〃
繰返し性確認	〃
サンプリングチューブ清掃	〃
H C カッターアセンブリー交換	〃
記録計駆動部清掃	〃
サンプリングチューブ交換	1 2 ケ 月
サンプル回路(1)(2)(3)清掃又は交換	〃
ドライヤーユニット交換	〃
継ぎ手類清掃又は交換	〃
吸引ポンプダイヤフラム・弁シート交換	〃
ダストフィルター用 O リング清掃または交換	〃
サージアブソーバー(ZNR1 ニット)交換	〃
細目フィルタ交換	〃
校正希釈装置 除湿剤交換 (シリカゲル)	〃
校正希釈装置 吸着剤交換 (CP ブレンド)	〃
校正希釈装置 フィルター 1 及び 2 交換	〃
校正希釈装置 吸引ポンプ マフラー交換	〃
スパンガスボンベ交換	適 時
サンプルセルの清掃 (スパンガスの交換時期) ① 調圧器の 1 次圧が、980kPa 以下となった時 ② ボンベの有効期限が過ぎた時	〃
(回路) 1. サンプル回路(1)：サンプル入口～フィルター入口 2. サンプル回路(2)：フィルター出口～分析部 3. サンプル回路(3)：分析部出口以降 (自動校正) 自動校正は、原則として6日に一度、24時の測定の際に実施することとする。	

機器点検整備項目表

浮遊粒子状物質測定装置 機種:DUB-317C (1)

点 検 項 目	最少頻度
記録状態確認	1 週 間
測定レンジ確認	〃
テープろ紙状態(送り・穿孔の有無・虫の混入等)確認	〃
試料流量確認	〃
エアー漏れ及び実流量確認	〃
内部タイマー確認及び調整	〃
サンプリングチューブ内汚れ、結露及び接続状態確認	〃
スパン係数確認	〃
β 線カウント値確認	〃
ノイズ電圧確認	〃
セル圧力確認	〃
セル温度確認	〃
計器内部温度確認	〃
ポンプ動作確認(異音・脈動等)	〃
アラーム確認	〃
その他	〃
等価膜による感度チェック	1 ケ 月
分粒器トラップ清掃	〃
流量コントローラー確認又は調整	〃
外部配管及び外部配線の確認	〃
流路系統確認	〃
対局テスト	〃
出力チェック	〃
記録紙交換	〃
線源セル部清掃	3 ケ 月
分粒器清掃または交換	〃
内部配管清掃	〃
サンプリングチューブ清掃	〃
サンプル回路(1)清掃又は交換	〃
基準流量計による確認	4 ケ 月
インクリボンカートリッジ交換	〃
サンプリングチューブ交換	6 ケ 月
検出部セル清掃	〃
流量調整弁清掃	〃
吸引ポンプ ダイアフラム交換	〃
吸引ポンプ バルブシート交換	〃

機器点検整備項目表

浮遊粒子状物質測定装置 機種:DUB-317C (2)

点 検 項 目	最少頻度
サンプル回路 (2) 清掃又は交換	1 2 ケ 月
記録計主軸清掃	"
ポンプ用チューブ・スリーブ交換	"
ポンプ用ブレードホース交換	"
空試験の実施	"
テープろ紙交換	適 時
(回路) 1. サンプル回路(1): サンプル入口～テープろ紙まで 2. サンプル回路(2): テープろ紙以降	

機器点検整備項目表

浮遊粒子状物質測定装置 機種：PM-711 (1)

点 検 項 目	最少頻度
記録状態確認	1 週 間
測定レンジ確認	〃
テープろ紙状態(送り・穿孔の有無・虫の混入等)確認	〃
試料吸引量確認	〃
エアー漏れ確認	〃
内部タイマー確認及び調整	〃
サンプリングチューブ内汚れ、結露及び接続状態確認	〃
スパン係数確認	〃
初期圧力確認	〃
試料温度確認	〃
ゼロ係数確認	〃
流量ゼロ係数確認	〃
流量制御値確認	〃
テープろ紙残量確認 (%)	〃
ポンプ動作確認 (異音・脈動等)	〃
アラーム確認(メッセージ含む)	〃
その他	〃
等価膜による感度チェック	1 ケ 月
分粒器トラップ清掃	〃
外部配管及び外部配線の確認	〃
流路系統確認	〃
対局テスト	〃
出力チェック	〃
記録紙交換	〃
線源部清掃	3 ケ 月
分粒器交換または清掃	〃
内部配管清掃	〃
サンプル回路 (1) 清掃	〃
基準流量計による確認	4 ケ 月
線源カウント数確認	〃
サンプリングチューブ交換	6 ケ 月
線源セル部清掃	〃
ラインフィルタエレメント清掃	〃
吸引ポンプ消耗部品セット清掃	〃
流量の点検及び校正 (ポンプオフ時の指示値及び電圧)	〃
記録計駆動部清掃	〃
インクリボンカートリッジ交換	〃

機器点検整備項目表

浮遊粒子状物質測定装置 機種：PM-711 (2)

点 検 項 目	最少頻度
サンプル回路(2) 清掃	1 2 ケ 月
検出部セル清掃	〃
ヘッド用Ｏリング交換	〃
ラインフィルタエレメント交換	〃
分粒器用Ｏリング清掃または交換	〃
吸引ポンプ消耗部品セット交換	〃
リークワッシャー確認または交換	〃
流量センサー・圧力センサーの確認	〃
空試験の実施	〃
テープろ紙交換	適 時
(回路) 1. サンプル回路(1)：サンプル入口～テープろ紙まで 2. サンプル回路(2)：テープろ紙以降	

機器点検整備項目表

乾式窒素酸化物測定装置 機種：NA-721 (1)

点 検 項 目	最少頻度
記録状態確認	1 週 間
測定レンジ確認	//
AIC指示確認及び内部タイマー確認及び調整	//
サンプリングチューブ内汚れ、結露及び接続状態確認	//
ダストフィルター交換	//
エアー漏れ及び実流量確認	//
試料吸引量確認	//
オゾン流量確認	//
スパンガス残圧確認	//
ゼロ補正確認 (NO・NO _x)	//
スパン係数確認 (NO・NO _x)	//
試料圧力確認	//
検出器温度確認	//
反応槽温度確認	//
コンバーター温度確認	//
発生器温度確認	//
アラーム確認(メッセージ含む)	//
ガス漏れ確認	//
ポンプ動作確認 (異音・脈動等)	//
その他	//
手動ゼロチェック及び電圧チェック (NO・NO _x)	2 週 間
手動スパンチェック及び電圧チェック (NO・NO _x)	1 ケ 月
流路系統確認	//
検出器機能チェック	//
外部配管及び外部配線の確認	//
スパンガス 2 次圧確認	//
校正希釈装置希釈圧力確認及び調整 (DS圧力)	//
対局テスト	//
出力チェック	//
記録紙交換	//

機器点検整備項目表

乾式窒素酸化物測定装置 機種：NA-721 (2)

点 検 項 目	最少頻度
校正希釈装置ゼロガス精製器確認（密閉確認）	3 ケ 月
バイパスフィルター清掃	〃
各種電磁弁等チェック	〃
圧力センサーチェック	〃
各種流量センサーチェック	〃
サンプル回路(1)清掃	4 ケ 月
フィルターホルダー清掃	〃
分割希釈装置による直線性確認	6 ケ 月
校正希釈装置 精度確認及び調整	〃
繰返し性確認	〃
コンバーター効率確認	〃
サンプリングチューブ清掃	〃
流量の点検及び校正（ポンプオフ時の指示値及び電圧）	〃
記録計駆動部清掃	〃
吸引ポンプダイヤフラムキット清掃	〃
インクリボンカートリッジ交換	〃
サンプリングチューブ交換	1 2 ケ 月
サンプル回路(1)(2)(3)清掃又は交換	〃
オゾン処理器触媒交換	〃
オゾン処理器フィルタキット交換	〃
放熱ファンフィルター交換	〃
バイパスフィルター交換	〃
コンバーター管交換	〃
除湿器交換（D1）	〃
吸引ポンプダイヤフラムキット交換	〃
ゼロガス精製器交換	〃
試料オリフィス清掃	〃
ダストフィルター用Oリング清掃または交換	〃
スパンガスボンベ交換 （スパンガスの交換時期） ① 調圧器の1次圧が、980kPa以下となった時 ② ボンベの有効期限が過ぎた時	適 時
(回路) 1. サンプル回路(1)：サンプル入口～フィルター入口 2. サンプル回路(2)：フィルター出口～分析部 3. サンプル回路(3)：分析部出口以降 (自動校正) 自動校正は、原則として6日に一度、24時の測定の際に実施することとする。	

機器点検整備項目表

乾式窒素酸化物測定装置 機種：GLN-354B (1)

点 検 項 目	最少頻度
記録状態確認	1 週 間
測定レンジ確認	〃
AIC指示確認及び内部タイマー確認及び調整	〃
サンプリングチューブ内汚れ、結露及び接続状態確認	〃
ダストフィルター交換	〃
エアー漏れ及び実流量確認	〃
試料吸引量確認	〃
オゾン流量確認	〃
スパンガス残圧確認	〃
ゼロ偏差確認 (NO・NO _x)	〃
スパン係数確認 (NO・NO _x)	〃
試料圧力確認	〃
測定セル温度確認	〃
コンバーター温度確認	〃
PMT温度確認	〃
計器内部温度確認	〃
アラーム確認	〃
ガス漏れ確認	〃
ポンプ動作確認 (異音・脈動等)	〃
その他	〃
手動ゼロチェック及びゼロ時PMT出力電圧チェック(NO・NO _x)	2 週 間
手動スパンチェック及びスパン時PMT出力電圧チェック(NO・NO _x)	1 ケ 月
校正希釈装置 ゼロガス時オーバーフロー流量確認及び調整	〃
スパンガス 2 次圧の確認	〃
流路系統確認	〃
外部配管及び外部配線の確認	〃
校正希釈装置 シリカゲル点検	〃
校正希釈装置 CPブレンド吸着剤点検	〃
対局テスト	〃
出力チェック	〃
記録紙交換	〃
流路配管漏れ試験	3 ケ 月
吸着筒(オゾン分解触媒・石英ウール)交換	〃
触媒タンク(オゾン分解触媒・グラスウール)交換	〃
吸引ポンプ ダイアフラム・弁シート清掃	〃
測定ガス切り替バルブ (SV42) 動作確認	〃
サンプル回路(1)清掃	4 ケ 月
フィルターホルダー清掃	〃
インクリボンカートリッジ交換	〃

機器点検整備項目表

乾式窒素酸化物測定装置 機種：GLN-354B (2)

点 検 項 目	最少頻度
繰返し性確認	6 ケ 月
分割希釈装置による直線性確認	"
コンバーター効率確認	"
校正希釈装置 精度確認	"
サンプリングチューブ清掃	"
吸引ポンプ ダイアフラム・弁シート交換	"
吸引ポンプ バルブシート交換	"
記録計駆動部清掃	"
校正希釈装置 テフロンフィルター 1 及び 2 清掃又は交換	"
サンプリングチューブ交換	1 2 ケ 月
サンプル回路(1)(2)(3)清掃又は交換	"
流路配管等交換(チューブ・接続管・ハフユニオン類)	"
ミニトラップフィルター交換	"
ダストフィルター用Ｏリング清掃または交換	"
ドライヤーユニット(試料用・オゾン用)交換	"
コンバーター触媒交換 (石英ウール含む)	"
カートリッジフィルター交換	"
サージアブソーバー(記録計・外部端子付用)交換	"
オゾンクリーナー (シリカゲル管) 交換	"
吸引ポンプ ポンプヘッド交換	"
キャピラリ用フィルターアセンブリー 交換	"
フィルターキット交換 (セル部ファン用)	"
オゾン発生管点検目視点検	"
校正希釈装置 除湿剤交換 (シリカゲル)	"
校正希釈装置 吸着剤交換 (CPブレンド)	"
校正希釈装置 フィルター 1 及び 2 交換	"
校正希釈装置 吸引ポンプ マフラー交換	"
校正希釈装置 吸引ポンプ ダイアフラム・弁シート等点検	"
スパンガスボンベ交換	適 時
(回路) 1. サンプル回路(1)：サンプル入口～フィルター入口 2. サンプル回路(2)：フィルター出口～分析部 3. サンプル回路(3)：分析部出口以降 (自動校正) 自動校正は、原則として6日に一度、24時の測定の際に実施することとする。	

機器点検整備項目表

乾式窒素酸化物測定装置 機種：GLN-354D (1)

点 検 項 目	最少頻度
記録状態確認	1 週 間
測定レンジ確認	〃
AIC指示確認及び内部タイマー確認及び調整	〃
サンプリングチューブ内汚れ、結露及び接続状態確認	〃
ダストフィルター交換	〃
エアー漏れ及び実流量確認	〃
試料流量確認	〃
オゾン流量確認	〃
スパンガス残圧確認	〃
ゼロ偏差確認 (NO・NO _x)	〃
スパン係数確認 (NO・NO _x)	〃
試料圧力確認	〃
セル温度確認	〃
コンバーター温度確認	〃
PMT温度確認	〃
計器内部温度確認	〃
アラーム確認	〃
ガス漏れ確認	〃
ポンプ動作確認 (異音・脈動等)	〃
その他	〃
手動ゼロチェック及びゼロ時PMT出力電圧チェック(NO・NO _x)	2 週 間
手動スパンチェック及びスパン時PMT出力電圧チェック(NO・NO _x)	1 ケ 月
校正希釈装置 ゼロガス時オーバーフロー流量確認及び調整	〃
スパンガス 2 次圧の確認	〃
流路系統確認	〃
外部配管及び外部配線の確認	〃
校正希釈装置 シリカゲル点検	〃
校正希釈装置 CPブレンド吸着剤点検	〃
対局テスト	〃
出力チェック	〃
記録紙交換	〃
流路配管漏れ試験	3 ケ 月
サンプリングチューブ清掃	〃
フィルターホルダー清掃	〃
吸着筒アセンブリー交換	〃
排ガス処理剤セット(ゼロガス精製剤・石英ウール・テフロンフィルター)交換	〃
測定ガス切り替バルブ (SV42) 動作確認	〃
サンプル回路(1)清掃	4 ケ 月
インクリボンカートリッジ交換	〃

機器点検整備項目表

乾式窒素酸化物測定装置 機種：GLN-354D (2)

点 検 項 目	最少頻度
繰返し性確認	6 ケ 月
分割希釈装置による直線性確認	〃
コンバーター効率確認	〃
バルブ「弁」・ダイヤフラムキッド・バルブシート交換	〃
フィルターキット交換 (PMT冷却ファン用)	〃
校正希釈装置 吸引ポンプ マフラー点検	〃
サンプリングチューブ交換	1 2 ケ 月
サンプル回路(1)(2)(3)清掃又は交換	〃
記録計主軸清掃	〃
流路配管等清掃又は交換(チューブ・接続管・ハーフユニオン類)	〃
ミニトラップフィルター交換	〃
ダストフィルター用Ｏリング交換	〃
ドライヤーユニット(試料用・オゾン用)交換	〃
コンバーター触媒交換 (石英ウール含む)	〃
カートリッジフィルター交換	〃
サージアブソーバー(記録計・外部端子付用)交換	〃
オゾンクリーナー (シリカゲル管) 交換	〃
ポンプヘッド・ハーフユニオン交換	〃
キャピラリ用フィルターアセンブリー 交換	〃
電磁弁アセンブリーSV42用交換	〃
オゾン発生管点検目視点検	〃
校正希釈装置 シリカゲル交換	〃
校正希釈装置 CPブレンド吸着剤交換	〃
校正希釈装置 シリカゲル筒用ダストフィルター・石英ウール交換	〃
校正希釈装置 CPブレンド吸着剤筒用ダストフィルター・石英ウール交換	〃
校正希釈装置 吸引ポンプ マフラー交換	〃
校正希釈装置 吸引ポンプ ダイヤフラム・弁シート等点検	〃
スパンガスボンベ交換	適 時
(回路) 1. サンプル回路(1)：サンプル入口～フィルター入口 2. サンプル回路(2)：フィルター出口～分析部 3. サンプル回路(3)：分析部出口以降 (自動校正) 自動校正は、原則として6日に一度、24時の測定の際に実施することとする。	

機器点検整備項目表

微小粒子状物質測定装置 機種：PM-712 (1)

点 検 項 目	最少頻度
記録状態確認	1 週 間
測定レンジ確認	〃
テープろ紙状態(送り・穿孔の有無・虫の混入等)確認	〃
エアー漏れ確認	〃
内部タイマー確認及び調整	〃
PM10インレットドレントラップ確認	〃
試料流量確認	〃
実流量確認	〃
試料・大気圧力確認	〃
試料・大気温度確認	〃
試料・大気湿度確認	〃
機内温度・初期圧力確認	〃
ゼロ係数・スパン係数確認	〃
流量制御値確認	〃
流量ゼロ係数確認	〃
ポンプ動作確認（異音・脈動等）	〃
アラーム確認	〃
その他	〃
等価膜による感度チェック	1 ケ 月
PM10インレット確認又は清掃	〃
ダウンパイプ、ジョイント（接続・汚れ等）確認	〃
バーチャルインパクター清掃	〃
外部配管及び外部配線の確認	〃
流路系統確認	〃
対局テスト	〃
出力チェック	〃
記録紙交換	〃
線源部清掃	3 ケ 月
PM10インレット洗浄（PMインレット内部）	〃
ダウンパイプ、ジョイント洗浄	〃

機器点検整備項目表

微小粒子状物質測定装置 機種：PM-712 (2)

点 検 項 目	最少頻度
基準流量計による確認 線源カウント数確認	4 ケ 月 "
線源セル部清掃 ラインフィルタエレメント１・２清掃 流量の点検及び校正（ポンプオフ時の指示値及び電圧） インクリボンカートリッジ交換 記録計駆動部清掃	6 ケ 月 " " " "
サンプル回路(１)清掃 圧力センサーオフセット確認 ラインフィルタエレメント１・２交換 吸引ポンプ消耗品セット交換 バーチャルインパクト用Ｏリングセット交換 ヘッド用Ｏリング交換 PM10インレット用Ｏリングセット交換 空試験の実施	1 2 ケ 月 " " " " " " "
テープろ紙交換	適 時
(回路) 1. サンプル回路(１)：テープろ紙以降	

機器点検整備項目表

乾式オキシダント測定装置 機種:GUX-353B (1)

点 検 項 目	最少頻度
記録状態確認	1 週 間
測定レンジ確認	//
AIC指示確認及び内部タイマー確認及び調整	//
サンプリングチューブ内汚れ、結露及び接続状態確認	//
ダストフィルター交換	//
エアー漏れ及び実流量確認	//
試料流量確認	//
光源ランプ温度確認	//
試料温度確認	//
オゾン分解器温度確認	//
計器内部温度確認	//
試料圧力確認	//
検出器出力電圧 (R) 確認	//
参照光出力電圧確認	//
ゼロ偏差確認	//
スパン係数確認	//
アラーム確認	//
ポンプ動作確認 (異音・脈動等)	//
その他	//
手動ゼロチェック及びゼロ時TM指示チェック	2 週 間
試料切り替えバルブの動作確認	1 ケ 月
試料・校正ガス切り替えバルブの動作確認	//
流路配管、継ぎ手類の確認	//
外部配管及び外部配線の確認	//
対局テスト	//
出力チェック	//
記録紙交換	//
リード弁・ダイヤフラム清掃	3 ケ 月
ダストフィルターケースの清掃	//
サンプル回路 (1) 清掃	//
サンプリングチューブ清掃	//
インクリボンカートリッジ交換	4 ケ 月
オゾンガスによる直線性指示・繰り返し精度確認	6 ケ 月
オゾン分解器の効率確認	//

機器点検整備項目表

乾式オキシダント測定装置 機種:GUX-353B (2)

点 検 項 目	最少頻度
動的確認作業	1 2 ケ 月
動的校正作業	//
サンプリングチューブ交換	//
記録計主軸清掃	//
サンプル回路(1)(2)(3)清掃又は交換	//
フィルターケース用OリングP49交換	//
オゾンカッターアセンブリー交換	//
水銀ランプアセンブリー交換	//
試料切り替えバルブアセンブリー交換	//
PC及びPF吸着剤アセンブリー交換	//
リード弁・ダイヤフラム交換	//
サージアブソーバー(記録計・外部端子付用)交換	//
流路配管等清掃又は交換(チューブ・接続管・ハーフユニオン類)	//
(回路) 1. サンプル回路(1): サンプル入口～フィルター入口 2. サンプル回路(2): フィルター出口～分析部 3. サンプル回路(3): 分析部出口以降 (自動校正) 自動校正は、原則として6日に一度、24時の測定の際に実施することとする。	

機器点検整備項目表

炭化水素測定装置 機種：GHC-355B (1)

点 検 項 目	最少頻度
記録状態確認	1 週 間
測定レンジ確認	〃
A I C動作確認及び内部タイマー確認及び調整	〃
サンプリングチューブ内汚れ、結露及び接続状態確認	〃
ダストフィルター交換	〃
試料吸引量確認	〃
エアー漏れ確認	〃
スパンガス残圧確認	〃
キャリアガス残圧確認	〃
ゼロ偏差確認 (NMHC/CH4)	〃
スパン補正係数確認	〃
計器内キャリアガス圧力確認及び調整	〃
オーブン温度確認	〃
計器内部温度確認	〃
試料圧力確認	〃
計器内水素ガス圧力確認及び調整	〃
助燃エアー圧力確認及び調整	〃
水素ガス発生器内圧力確認及び調整	〃
水素ガス発生器動作確認	〃
エアーコンプレッサー動作確認	〃
水素ガス発生器純水補給	〃
エアーコンプレッサードレン抜き	〃
フィルターレギュレーター確認又は水抜き	〃
アラーム確認・ガス漏れ確認	〃
ポンプ動作確認 (異音・脈動等) ・その他	〃
手動ゼロチェック (CH4/NMHC)	2 週 間
水素ガス発生器セル電圧確認	〃
手動スパンチェック (CH4/NMHC)	1 ケ 月
スパンガス流量確認及び調整	〃
クロマトグラム確認及び調整	〃
測定開始時のFID出力電圧 (クロマトベース) 確認	〃
水素ガス発生器モレキュラシーブ交換	〃
流路系統確認	〃
外部配管及び外部配線の確認	〃
対局テスト・出力チェック	〃
記録紙交換	〃

機器点検整備項目表

炭化水素測定装置 機種：GHC-355B (2)

点 検 項 目	最少頻度
水素ガス発生器内純水タンク清掃	3 ケ 月
水素ガス発生器ガス漏れ点検	〃
フィルターケース清掃	〃
サンプリングチューブ清掃	〃
流路配管及び継手の漏れ確認	〃
サンプル回路(1)清掃	4 ケ 月
水素ガス発生器ボンテンフィルター交換	〃
インクリボンカートリッジ交換	〃
繰返し性確認	6 ケ 月
水素ガス漏れ消炎検知一連動作確認及び調整	〃
水素ガス発生器イオン交換樹脂カートリッジ交換	〃
モレキュラシーブアセンブリー交換(キャリアガス、水素ガス)	〃
ゼロガスによるゼロ点確認	1 2 ケ 月
混合標準ガスによる指示値確認	〃
直線性確認	〃
サンプル回路(1)(2)(3)交換	〃
記録計駆動部及び主軸清掃	〃
コンバーターアセンブリー交換	〃
サージアブソーバー(ZNRユニット)交換	〃
オーブン用ファンアセンブリー交換	〃
サンプリングチューブ交換	〃
ダストフィルター用Ｏリング清掃または交換	〃
サンプリングポンプ交換	〃
点火プラグアセンブリー交換	〃
エアアクチュエーター交換	〃
ローター交換	〃
不織布フィルター交換	〃
助燃空気用フィルター交換	〃

機器点検整備項目表

炭化水素測定装置 機種：GHC-355B (3)

点 検 項 目	最少頻度
スパンガスボンベ交換 キャリアガスボンベ交換	適 時 〃
(回路) 1. サンプル回路(1)：サンプル入口～フィルター入口 2. サンプル回路(2)：フィルター出口～分析部 3. サンプル回路(3)：分析部出口以降 (自動校正) 自動校正は、原則として6日に一度、24時の測定の際に実施することとする。 (キャリアガス) 純度 99.999%以上で、炭化水素含有量が 0.1 ppmC 以下の窒素を使用すること。	

機器点検整備項目表

風向・風速 測定装置 機種：WS-BN6

点 検 項 目	最少頻度
検出部動作目視確認	//
その他	//
外部配線の確認	1 ケ 月
出力チェック	//
変換器ゼロ点確認	6 ケ 月
※記録計の点検は不要。	

機器点検整備項目表

(集 合 管)	
点 検 項 目	最少頻度
吸引ブロアー動作確認	1 週 間
結露確認	//
状態（ひび割れ・汚れ等）確認	//
その他	//
集合管清掃 （太子堂局・久宝寺緑地局）	6 ケ 月
エア－漏れ確認 （太子堂局・久宝寺緑地局）	//
吸引ブロアー及びブロアー部エルボの清掃	//
集合管清掃 （八尾市保健所局・水越局）	1 2 ケ 月
エア－漏れ確認 （八尾市保健所局・水越局）	//
吸引ブロアー出口配管の確認または交換	//

機器点検整備項目表

(測定局舎設備)

点 検 項 目	最少頻度
消耗品の在庫状況確認	1 週 間
測定機器等の清掃	//
各測定機のスイッチ等設定状態確認	//
テレメータの調整（欠測）信号確認	//
ポンベの開閉状態確認	//
ポンベの固定状態確認	//
測定局舎内の温度確認（最高・最低）	//
エアコンの温度設定確認及び調整	//
エアコンの室内機の確認(熱交換器の霜付きの有無)	//
エアコンの室外機の確認(異常振動・異常運転音、機器及び機器周辺の油のにじみ、機器のキズの有無、熱交換器の腐食、錆び等)	//
測定局舎内の清掃	//
測定局舎外の各検出部確認	//
測定局舎の周辺状況確認	//
測定局舎建物構造等の外観目視確認（雨漏り状況を含む）	//
その他	//
電力量使用量の確認	1 ケ 月
エアコン用フィルターの清掃	//
諸設備のチェック	//
測定局舎周辺の清掃	//
火気の確認	最終退局時
局舎用換気扇の停止確認	//
窓の施錠確認	//
電灯の消灯	//
局舎出入状況記録簿の記録	//
測定局舎入口等扉の施錠	//

簡易な補修項目

簡単な補修項目	
1	測定機器内部の各部接続部の接続不良（コネクター・端子・端子盤）
2	記録計の繰り糸の断線
3	各部電源ヒューズの断線
4	各部取付用ネジ・ナット類

貸与品

品 名	明 細	数 量	呼 称	備 考
局舎鍵	八尾市保健所局	2	本	
	太子堂局(フェンス含)	2	組	
	水越局(門扉含)	2	組	
	久宝寺局(フェンス含)	2	組	
流量計		4	本	
サイクロン	SPM・DKK	3	個	
ブロアーファン	集合管用	4	台	

予備品

品 名	機 器	八尾市保健所局	太子堂局	水越局	久宝寺緑地局	合 計
オゾン発生管ASSY	NOX	2				2
オゾン用キャピラリーASSY	NOX			1		1
ガスポンプ(DKK)	NOX	1		1		2
ハーフユニオン HZ-3-02 *PP	NOX			2		2
ピークチューブA	NOX			1		1
ピークチューブC	NOX			1		1
マフラー KM-23	NOX			1		1
電磁弁ASSY	NOX	1		2		3
Zユニオン用スリーブ 3φ	NOX			1		1
Oリング P49 *FPM	NOX			2		2
バルブ弁 APN-110KV用	NOX			1		1
ポンプヘッド APN-110KVX-1-21用	NOX			2		2
ツギテ 1/8 *PTFE	NOX			2		2
キャピラリー用フィルタASSY	NOX			2		2
試料用キャピラリーASSY	NOX			1		1
T字型ガラス管(57290100)*PYREX	NOX			3		3
T字型ガラス管(70207500)*PYREX	NOX			1		1
四方ガラス管	NOX			1		1
オゾン発生管721OG-0	NOX		1		1	2
オゾン流路除湿器D2(700Hd-0)	NOX		1		1	2
圧力センサ(700PS-0)	NOX		1		1	2
ゼロガス切替電磁弁V1(721V1-0)	NOX		1		1	2
NO切替電磁弁V2(721V2-1)	NOX		1		1	2
NOx切替電磁弁V3(721V3-1)	NOX		1		1	2
試料/スパンガス電磁弁V4(721V4-1)	NOX		1		1	2
圧力制御弁V5(721V5-2)	NOX		1		1	2
オゾン流量センサ(721FM-1)	NOX		1		1	2
試料流量センサ(700FM-1)	NOX		1		1	2
試料オリフィス(721SO-0)	NOX		1		1	2
吸引ポンプ(700VP-0)	NOX		1		1	2
ダイヤフラムキット	NOX			1		1
バルブシート	NOX			1		1
カートリッジフィルター	NOX			1		1
ミニトラップフィルター	NOX			1		1
オゾンクリーナー	NOX			1		1
コンバータ触媒	NOX			1		1
ドライヤーユニット	NOX			2		2
CPブレンド	NOX			1		1
シリカゲル	NOX			1		1
パネルユニオン Bu-3-O *SUS316	希釈装置			1		1
フェルルフロントFF-3 *SUS16	希釈装置			1		1
フェルルリアFR-3 *SUS316	希釈装置			1		1
ハーフユニオン HZ-3-01	希釈装置			1		1
除湿器(700HD-0)	希釈装置		1		1	2
ゼロガス精製器(700SC-0)	希釈装置		1		1	2
浄化器A(071SCA-0)	希釈装置		1		1	2
浄化器B(071SCB-0)	希釈装置		1		1	2
圧送ポンプ用ダイヤフラム・弁(071DV-0)	希釈装置		1		1	2

圧力センサ(700PS-0)	SO2	1				1
ゼロ切換電磁弁V1	SO2	1				1
試料切換電磁弁V2(731V2-1)	SO2	1				1
試料/スパン切換電磁弁V3(731V3-1)	SO2	1				1
試料流量センサ(700FM-1)	SO2	2				2
ガスポンプ	SO2			1		1
HCカッター	SO2			1		1
ゼロガス精製器	SO2	3				3
浄化器A	SO2	1				1
浄化器B	SO2	1				1
吸引ポンプダイヤフラム・弁	SO2	2				2
除湿器	SO2	3				3
干渉フィルタ	SO2	2				2
光源ランプ	SO2	2				2
炭化水素除去器	SO2	2				2
圧送ポンプ用ダイヤフラム・弁	SO2	1				1
ZNRユニット	SO2			1		1
フィルタPF-1 PTFE47マル	SO2			1		1
弁シート(APN-085LVX-1ヨウ)	SO2			1		1
ダイヤフラム(APN-085LVX-1ヨウ)	SO2			1		1
OリングP49	SO2			1		1
GLN-32ドライヤ UNIT	SO2			1		1
細目フィルタ PE-460-3-F-2	SO2			2		2
ツギテ 1/8 *PTEF	SO2			3		3
Zユニオン用スリーブ φ3PP	SO2			2		2
テフロンリングTR-3 PITE	SO2			2		2
シリコン接続管 6φ用SI	SO2			1		1
シリコン接続管 3φ用SI	SO2			1		1
シリコン接続管 3段形SI	SO2			1		1
シリカゲル 球状L 青500G	SO2			1		1
マフラKM-23	SO2			1		1
テフロンフィルタPF-1 φ55	SO2			2		2
キセノンフラッシュランプL4640	SO2			1		1
吸引ポンプ(700VP-0)	SO2	2				2
真空ポンプ(DKK・SPM)	SPM			3		3
圧力センサ	SPM	2	1		1	4
ヘッドアップ電磁弁V1(711V1-0)	SPM	2	1		1	4
流量制御弁V2(711V2-0)	SPM	1				1
流量制御弁V2(711V2-1)	SPM	1	1		1	3
吸引ポンプ	SPM	1	1		1	3
流量センサ(711FM-1)	SPM	1	1		1	3
テープ断センサー(711FS-0)	SPM	1	1		1	3
90V 吸引ポンプ消耗部品セット	SPM	1				1
ラインフィルタエレメント	SPM	2				2
サイクロン用Oリング	SPM	2				2
ヘッド用Oリング	SPM	2				2
ラインフィルタエレメント	PM2.5	2				2
ラインフィルタ2	PM2.5	2				2
吸引ポンプ消耗部品セット(712PM-0)	PM2.5	1				1
ヘッド用Oリングセット(712HR-0)	PM2.5	2				2
バーチャルインパクタ用Oリングセット(712CR-0)	PM2.5	2				2
PM10インレット用Oリングセット(PM10-VR-2)	PM2.5	2				2
圧力センサ1(700PS-0)	PM2.5	1				1
圧力センサ2(712PS-0)	PM2.5	1				1
温湿度センサ1(700TH1-0)	PM2.5	1				1
温湿度センサ2(700TH2-0)	PM2.5	1				1
流量センサ1(712FM1-0)	PM2.5	1				1
流量センサ2(712FM2-0)	PM2.5	1				1
ヘッドアップ電磁弁V1(712V1-0)	PM2.5	1				1
流量制御弁1 V2(712V2-0)	PM2.5	1				1
流量制御弁2 V3(712V3-0)	PM2.5	1				1
吸引ポンプ(712VP-0)	PM2.5	1				1
テープ断センサー(712FS-0)	PM2.5	1				1
テフロンリングTR-3	HC		5			5
テフロンリングTR-4	HC		2			2
流量センサASSY	HC		1			1
水銀ランプASSY	Ox	1				1
オゾンカッタASSY	Ox	1				1
試料切換バルブASSY	Ox	1				1
ダイヤフラムキット	Ox	1				1
ダイヤフラム弁	Ox	1				1
フィルターケース用Oリング	Ox	1				1
PCブレンドASSY	Ox	1				1
PFブレンドASSY	Ox	1				1
リチウム電池	共通	1				1
ZNRユニット	共通	3		3		6
速断型ヒューズ250V 3.15A	共通	2	2	4		8
速断型ヒューズ250V 6.3A	共通	2		4		6

※注意: 予備品等を使用の際には、予め発注者の承認を得ることとする。